

平成22年度図書館情報メディア研究科プロジェクト研究 研究成果報告書

種 目	萌芽研究		研究代表者 氏 名	綿拔豊昭
研究課題	俳諧宗匠のビジネスモデルの研究—芭蕉 200 回忌関連事業を中心に			
研究組織（研究代表者及び研究分担者）				
氏 名	所属研究機関・部 局・職	現在の専門	役割分担	
綿拔豊昭	図書館情報メデ ィア研究科	俳諧	代表	
研究目的				
<p>いわゆる旧派の俳諧宗匠が、西洋化のなか、どのように組織を運営し、収入を得たかについて、芭蕉 200 回忌関連事業を中心に、あきらかにする。</p>				
研究成果				
<p>芭蕉蕉 200 回忌にさいして、いわゆる旧派の宗匠たちが出版した記念集が、現在そのものが公的機関に所蔵されるもの 37 点、個人蔵のものが 2 点あることが明らかになった。それらのうち、1 点については紹介し、これまで論じられたことのないもの 5 点については、今後随時発表できるところまで研究・調査がすすんでいる。</p>				
代表的な研究発表・特許等の成果一覧、特記事項等				
<ul style="list-style-type: none"> ・「飯尾一風編『明治二十五年俳句五百題』について」『大阪俳文学研究会会報』、平成 22 年 10 月、14-16 頁 ・基盤研究 B（一般）研究分担者 「近代地方公文書アーカイブの構造と情報に関する学際的総合研究」（平成 23～25 年度） 				